

平成23年度セルイノベーション公開セミナー

次世代シーケンサーと イメージング技術がもたらす 生命科学 research の新展開

平成21年度より文部科学省が実施している「革新的細胞解析研究プログラム」(セルイノベーション)は、次世代シーケンサーにより得られる多様なゲノム関連情報や高精度の細胞イメージングデータに基づいた細胞・生命プログラムの理解、併せて次世代シーケンスデータ取得に関する最先端の技術開発を目指しています。プログラム3年目を迎えた今年度の公開セミナーでは、次世代シーケンス技術やイメージング技術を有効に活用して生命現象を理解する取り組みについて、本プログラムにおける先導研究の成果を中心に講演を行います。

プログラム

- 13:00～13:05 開会挨拶 文部科学省
- 13:05～13:15 ●文部科学省セルイノベーション概要説明
神 佳之(プログラムディレクター)
- 13:15～13:45 ●エピゲノムを探る：次世代シーケンサーによる高感度メチローム解析
伊藤 隆司(東京大学大学院理学系研究科)
- 13:45～14:15 ●初期発生における雄性染色体リモデリングの革新的解析に向けた無細胞再構築系の開発
大杉 美穂(東京大学医科学研究所)
- 14:15～14:45 ●生殖細胞の性分化におけるRNA制御
相賀 裕美子(国立遺伝学研究所系統生物研究センター)
- 14:45～15:15 ●次世代シーケンサーを用いた発生の動作原理の理解と制御
上田 泰己(理化学研究所発生・再生科学総合研究センター)
- 15:15～15:45 <休憩>
- 15:45～16:15 ●蛍光プローブによる細胞周期解析
三好 浩之(理化学研究所バイオリソースセンター)
- 16:15～16:45 ●簡便な作成と安定発現が可能となったFRETバイオセンサーは何をもたらすか？
松田 道行(京都大学大学院生命科学系研究科)
- 16:45～17:15 ●次世代シーケンサーを活用した前立腺がんにおけるホルモン応答機構の探索と新しい診断・治療標的の同定
井上 聡(東京大学大学院医学系研究科)
- 17:15～17:45 ●ヒトマイクロバイオーム — 超有機体としてのヒト —
服部 正平(東京大学大学院新領域創成科学研究科)
- 17:45～17:55 閉会挨拶 山本 雅(プログラムオフィサー)

2012.1.31

日程/平成24年1月31日(火)

時間/13:00～17:55

会場/TEPIAホール(機械産業記念事業財団)
東京都港区北青山2丁目8番44号

定員/250名

参加費/無料(要事前登録)

主催/文部科学省 革新的細胞解析研究プログラム
(セルイノベーション)



【懇親会】会場：TEPIAホール(ホワイトエ) / 参加費：4,000円

参加登録は下記URLより

<http://www.cell-innovation.org/>

お問い合わせメールアドレス：cell-inno2012@kuba.jp Fax：03-3238-1837

平成23年度セルイノベーション公開セミナー参加申込み事務局 株式会社クパプロ内 東京都千代田区飯田橋3-11-15 UEDAビル6F